



令和6年度

介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月18日～11月25日

（公財）介護労働安定センター

和歌山支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

Congrats

修了おめでとうございます。



450

Pass

修了者へ贈る言葉

令和6年度、介護労働講習受講生の皆様、修了おめでとうございます。
数々の困難を乗り越え、晴れて修了の栄を勝ち取った皆様方の頑張りに心から敬意を表します。本当にお疲れ様でした。

これから皆様方は、介護のプロとして実戦の場に臨むことになります。
そこで、皆様方がすぐにできる事（やるべき事）を申し上げます。

- ① 心身ともに万全の状態で職場に立つ。
- ② 常に笑顔で、謙虚な気持ちで、利用者さまを受け入れる。

この2点を忘れることなく、自分自身を磨く努力を続けていただければ、介護労働講習を修了された皆様方ですから、すぐに職場で欠かすことのできない戦力となるはずです。自分自身を信じて頑張ってください。

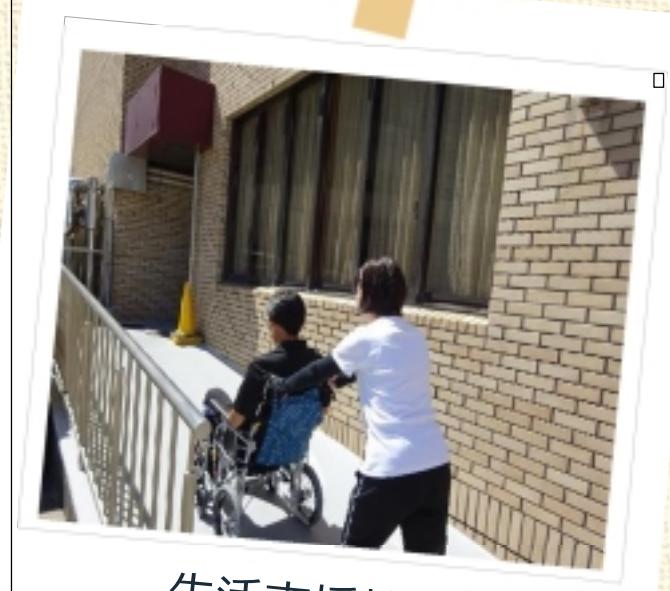
職員一同、成長した皆様とお会いできる、その時を楽しみにしております。

和歌山支部職員一

講習風景



開講式



生活支援技術



講義



医療的ケア演習

講習風景



介護過程Ⅲ実技



レクリエーション



デイサービス

施設見学

MEMORY





講習を終えて



今年は33名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。

修了者の感想をご紹介します。

密度の濃い時間を過ごす事が出来たような気がします。このスキルを無駄にする事なく活用出来るよう介護の仕事に就きたいと思います。

この講習を受け、現場実習を通して迷わず介護の道を選択する事ができ、とても有意義な半年間でした。

最初、6ヶ月は長いと感じましたが、あっという間の研修でした。本当に良い研修でした。
受講して良かったです。

この講習を受講して本当に良かったです。難しくて、頭が混乱した日もありましたが、仲間がいる事で続けられる事ができました。学んだ事を出来るだけ活かして、身体が動く限り介護の仕事を続けて行きたいです。

たくさんの知識や技術、講師からのさまざまな話を聞く事が出来た貴重な半年間でした。就職してからも知識と技術を日々、研鑽し好きな介護の仕事を拘り続けていきたいです。



就職先を訪ねて

稻葉 浩さん

5年度 修了者



Q 介護労働講習で学んだことは？

A 6ヶ月間という期間は、長いようで短かった時間でした。介護に関する知識や技術の広さには奥深さを感じ、スタートラインに立てた気がします。利用者様に心を開いてもらえるように接する基本を教えて頂いたので「初心忘るべからず」継続してに業務に邁進したいです。

Q 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

A 最初はすごく不安でした。職場の上司や先輩方が親切丁寧に教えて頂いたり、気遣いして頂き感謝しています。利用者様とのコミュニケーションが少し出来るようになり笑顔をもられた時の充実感は何より嬉しいです。

Q 講習内容などについてのご感想は？

A この道のプロと言われる方が講師をされています。さまざまな経験談も取り入れられ講義して頂ける講師の方もおられ興味を引く時間も沢山あります。時には危機感を持たしながら指導して頂いた講師にも感謝です。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 初めてこの業界に飛び込む方がほとんどですが、この時期で概ねの基礎内容が理解出来ます。確かに初めて聞く言葉や実技を覚えるのは大変ですが、介護の仕事は益々必要になって来ている現在、待遇改善や労働環境も改善されてきています。学び始めるのに遅いという事はありません。

事業主様から一言

老人保健施設エスパワール 統括管理者 口地 智人 様

Q 普段の仕事ぶりはどうですか？

A 仕事に対して、熱心で真面目な方だと思います。入所者の方に対しても優しく声掛けをされていて、気配りの出来る方だと感じています。また入職前よりしっかりと勉強されており、基本的な知識を習得されていらっしゃいます。今後もきっと、前向きに勉強され介護福祉士として活躍されることと思います。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 介護職と聞くと、体力が必要とか辛そうと思われる方も少なくないと思います。しかし、介護の仕事をさせて頂く中で、人生の先輩である入所者・利用者の皆様から学ぶ事も多く、逆にたくさんの元気を分けてもらっています。高齢者の皆様の力に少しでもなれるよう、専門的な知識を身に付け、一人でも多くの入所者・利用者の方が笑顔で過ごせる毎日を手助け出来る介護職の方が増えてくれる事を願っています。まずは、一步踏み出してみて下さい。新しい事を知り、高齢者の皆様の笑顔を拝見できる毎日は素敵な時間と感じられると思います。

